



市史だより

第 298 号

令和 6 年 1 月 1 日

小松市史担当



明けましておめでとうございます。2024 年が幕開けました。今年はオリンピックイヤーで、アメリカ大統領選挙も控え、世界では重要な一年を迎えます。そして、当市にとっても、3 月 16 日の北陸新幹線小松駅開業は見逃せません。駅前には、昨年 9 月 18 日にオープンした「Komatsu 九」で一変し、新たな小松を醸し出しています。

百年に一度の大計と言われるこの好機に、飛躍を遂げるべく、全市民が心新たに、新時代の訪れを楽しみに、様々なことに挑戦し、にぎわい創出を目指して、この 1 年、小松の魅力をどんどん発信していきましょう!!

『新修 小松市史 通史編Ⅱ』見どころ



第 6 章の「現代」を紹介する。今回は、その第 1～4 節の戦後の混乱期から令和の現在までを、時代を追ってその様相を詳述する。

第 1 節は、戦後期の混乱から復興する姿や、2 回の大合併を経て、小松市域が拡大し、発展を遂げていく 10 年間に諸相を追った。

この発展の背景には、当時の和田伝四郎市長の手腕に依るところが大きい。大きな事業としては、大日川ダムの建設(写真右)、加賀三湖の開拓、そして、混乱と苦悩の連続であった、4 次に亘る大合併は、「大小松市建設」に向けての第一歩となった。



昭和 42 年 10 月に完成した大日川ダム

第 2 節は、高度経済成長の始まりから終わりまでの昭和 30～40 年代に取り組んだ行政課題を扱った。

この時期に、世界経済界を震撼させたドルショック、オイルショックが起こり、その影響を受け、「黄金の 60 年代」と呼ばれた高度経済成長も公害問題の深刻化とドルショックによる円高不況でブレーキが掛かった。

特に、公害問題は、尾小屋鉱山からのカドミウム汚染が農林水産関係に被害を及ぼし、社会運動に発展した。公害防除は市側の大変な努力により解除に至ったが、その成功に至るまでの苦難な道のりを詳述する。



航空自衛隊のジェット戦闘機の上を離陸する民間航空のジェット機

小松と言えば飛行場は切り離せない事柄で、1 節を設けて紹介する(第 3 節)。戦後、民間飛行場となり、米軍から返還されるや自衛隊のジェット基地としての使用を求められた。反対の声はあったが、「空の大小松構想」の実現に民間飛行場とジェット基地の共同使用を認めた(写真上)。その後、騒音問題で足踏みしたが、「小松空港」が誕生、日本海側の空の玄関口となった。

第 4 節は、「平成から令和へ」と題し、当市が様々なニーズに対し、細やかな行政対応していく姿を描く。戦後、9 人の市長が就くが、個性ある市政も見どころ。



平成 16 年に整備が完了した小松駅前 3 点セット



市史編纂事業をふり返って



前号に続き、市史編纂事業Ⅱ期(11～20 巻)に実施された市史講座をご紹介します。Ⅰ期では、その年の市史発刊に合わせた内容の講座を開催しましたが、Ⅱ期では、市主催の事業に関連した内容も取り上げ、事業PRに務めました。古文書講座は根強い人気があり、毎年の恒例事業となって、市外の方も多く参加されました。

回	月日	テーマ	講師	回	月日	テーマ	講師
53	H24.08.05	敏生とその周辺	綿拔 豊昭	78	H29.09.10	那谷寺ー知られざる中世の歴史ー	室山 孝
54	H24.11.18	小松の民俗あれこれ	小林 忠雄	79	H29.11.12	木場潟の成り立ち	小岩 直人
55	H25.03.10	古文書講座「小松の十村支配と十村文書を読み解く①」	木越 隆三	80	H30.02.18	古文書講座「古文書を読んでみよう」	袖吉 正樹
56	H25.03.20	古文書講座「小松の十村支配と十村文書を読み解く②」	木越 隆三	81	H30.02.24	古文書講座「町方文書を読む」	袖吉 正樹
57	H25.03.30	古文書講座「小松の十村支配と十村文書を読み解く③」	木越 隆三	82	H30.03.04	古文書講座「地方文書を読む」	袖吉 正樹
58	H25.06.16	加賀藩御料理人 舟木伝内とその周辺	綿拔 豊昭	83	H30.07.15	小松の町家建築	山崎 幹泰
59	H25.12.01	古代出土文字の世界ー与野評から能美郡へー	垣内光次郎	84	H30.09.15	芭蕉二百回忌追善俳句集の世界	綿拔 豊昭
60	H25.02.11	古文書講座「十村文書入門」	木越 隆三	85	H30.10.08	温泉の民俗ー栗津温泉を中心にー	小林 忠雄
61	H25.02.23	古文書講座「十村の御用留を読み解く」	木越 隆三	86	H31.02.16	古文書講座「古文書を読んでみよう」	袖吉 正樹
62	H25.03.09	古文書講座「正徳の一揆史料を読む」	木越 隆三	87	H31.02.24	古文書講座「町方文書を読む」	袖吉 正樹
63	H26.07.20	浅井暇の戦いと前田利長	見瀬 和雄	88	H31.03.03	古文書講座「地方文書を読む」	袖吉 正樹
64	H26.11.16	小松出身「其方」の狂歌について	綿拔 豊昭	89	R元.07.14	小松市の農家建築	中森 勉
65	H27.02.08	古文書講座「小松の町役人」	袖吉 正樹	90	R元.10.06	おくのほそ道330年 芭蕉の残したもの	綿拔 豊昭
66	H27.02.15	古文書講座「安宅町の諸相」	袖吉 正樹	91	R02.11.15	「一番大名」前田利常の軌跡	見瀬 和雄
67	H27.03.01	古文書講座「町人の相続について」	袖吉 正樹	92	R03.02.27	古文書講座「古文書を読んでみよう」	袖吉 正樹
68	H27.08.02	小松城の利常と十村たちー能美郡改作法の実際を探るー	木越 隆三	93	R03.03.07	古文書講座「武家文書を読む」	袖吉 正樹
69	H27.11.14	加賀国の国府と受領たち	森田喜久男	94	R03.03.13	古文書講座「地方文書を読む」	袖吉 正樹
70	H28.02.27	古文書講座「家柄町人武蔵庄兵衛」	袖吉 正樹	95	R03.11.28	SDGsを目指した町づくりー小松の近現代史をふり返るー	平野 優
71	H28.03.06	古文書講座「村の諸相」	袖吉 正樹	96	R04.02.19	古文書講座「武家文書を読む」	袖吉 正樹
72	H28.03.13	古文書講座「栗津温泉の様子」	袖吉 正樹	97	R04.03.05	古文書講座「安宅町文書を読む」	袖吉 正樹
73	H28.07.09	芸能から見た曳山子供歌舞伎	和田 修	98	R04.03.13	古文書講座「十村石黒家文書を読む」	袖吉 正樹
74	H29.02.19	古文書講座「町方文書を読む」	袖吉 正樹	99	R05.02.04	小松で改作法断行！ー利常の隠居政治ー	木越 隆三
75	H29.03.04	古文書講座「地方文書を読む」	袖吉 正樹	100	R05.03.05	古文書講座「古文書を読んでみよう」	袖吉 正樹
76	H29.03.11	金沢城から小松城へー利常の城づくり構想ー	木越 隆三	101	R05.03.12	古文書講座「村方文書を読む」	袖吉 正樹
77	H29.03.18	古文書講座「安宅町文書を読む」	袖吉 正樹	102	R05.03.19	古文書講座「町方文書を読む」	袖吉 正樹

『新修 小松市史 通史編Ⅰ・Ⅱ』

仕様：B5版 上製本 布装丁 貼ケース入り
 価格：定価 7,000円(税込)
 販売所：市史担当事務局
 うつのみや城南店・明文堂書店

特に、聴講の多かった、100人超の講座は、63回の「浅井暇の戦いと前田利長」(見瀬和雄講師)、79回の「木場潟のなりたち」(小岩直人講師)でした。根強い小松城・前田家人気を実感する一方、始めて開催した自然分野に、飛び付いた市民の興味の深さに驚きました。

<1月のカレンダー> 開室時間 10:00～17:00(火～金)/9:00～17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
12/31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	2/1	2/2	2/3

* は市史担当の事務局は閉室しています。

小松市史担当 (小松市立図書館 2階)

- ・住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 芦城公園内
- ・TEL 0761(24)5315 ・FAX 0761(22)9763
- ・E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・URL <https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/1048/shishitantou/index.html>

